

「初夏のいきいきフェスタ」におけるアンケート結果の概要

平成20年6月
北陸農政局

1 目的

農林水産省北陸農政局では、6月の「食育月間」の取組として「食事バランスガイド」の普及・啓発、教育ファームの紹介、地産地消・米の消費拡大等のPRを各地で実施している。

この活動の一環として、本アンケートは、金沢大学の学生等に対して食事バランスガイドや地産地消の認知度、朝食や納豆をどの程度食しているかを把握することを目的としている。

2 アンケート開催日程及び開催場所

- (1) 日時：平成20年6月5日(木)～6日(金) 11:00～17:00
- (2) 場所：金沢大学会館(金沢市角間町角間キャンパス)

3 調査の方法

(1) 調査対象

金沢大学生協が主催する「初夏のいきいきフェスタ」会場に来場した学生等

(2) 実施者数

400人 (回答総数 396人)

(3) 調査方法

「初夏のいきいきフェスタ」会場に来場した方にアンケート用紙を配布し、回収した。

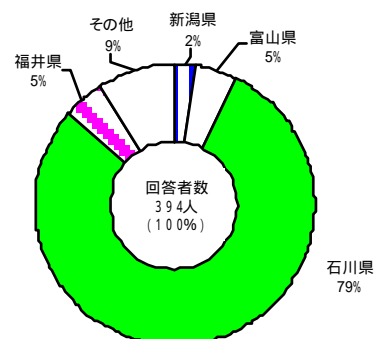
4 調査結果

(1) 調査協力者の概要

ア 調査対象者の住所

アンケート協力者の住所別構成は、「石川県」が79%を占めているほか「富山県」、「福井県」がそれぞれ5%となっている。

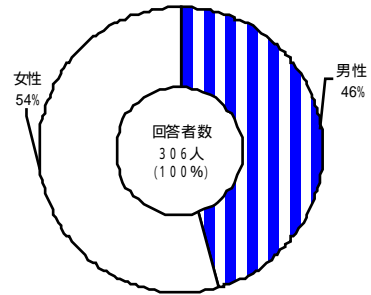
図1 住所別構成



イ 性別構成

性別構成では「男性」が46%、「女性」が54%となっている。

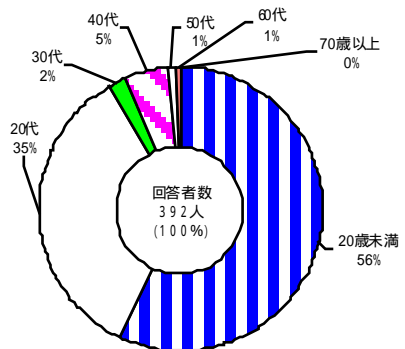
図2 性別構成



ウ 年齢別構成

年齢別構成では、「20歳未満」が56%、「20代」が35%、次いで「40代」が5%となっている。

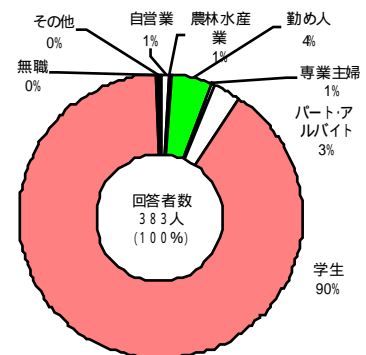
図3 年齢別構成



エ 職業別構成

職業別構成では、「学生」が90%、次いで「勤め人」が4%、「パート・アルバイト」が3%となっている。

図4 職業別構成



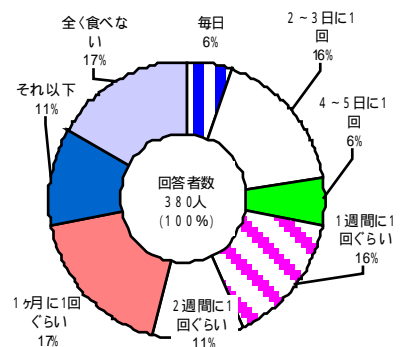
(2) 納豆の消費動向等について

ア 納豆の頻度

納豆をどのくらいの頻度で食べているかと聞いたところ、「1ヶ月に1回ぐらい」が17%、次いで「2～3日に1回」、「1週間に1回ぐらい」がそれぞれ16%となっている。また、「毎日」などを含め「週1回以上」は54%となっている。

一方、「全く食べない」と回答した者は17%となっている。

図5 年齢別構成

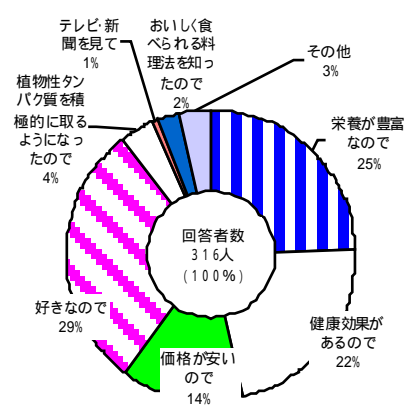


イ 納豆を食べる理由

納豆を食べると回答した人（全く食べない人を除く。）に食べる理由を聞いたところ、「好きなので」が29%、次いで「栄養が豊富なので」が25%、「健康効果があるので」が22%となっている。

また、「価格が安いので」が14%となっている（複数回答可）。

図6 食べる理由

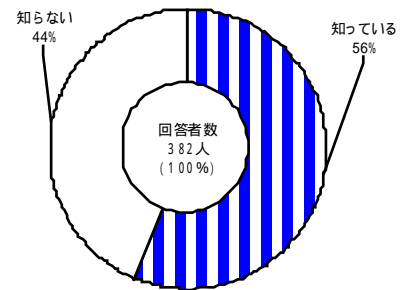


(3) 地産地消について

ア 地産地消の認知度

地産地消について知っているかと聞いたところ、「知っている」と回答した人は56%に対し、「知らない」と回答した人の割合は44%となっている。

図7 地産地消の認知度

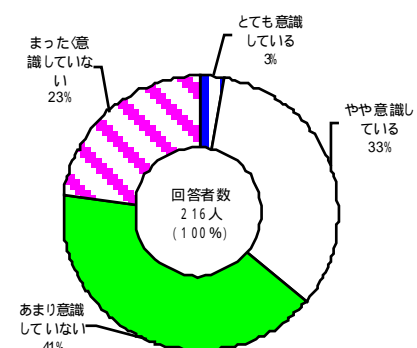


イ 地産地消の心がけ

地産地消を「知っている」と回答した人に普段の買い物で地産地消を心がけているかについて聞いたところ、「あまり意識していない」が41%、「まったく意識していない」が23%となっている。

一方、「とても意識している」、「やや意識している」と普段の買い物で地産地消を意識している者は全体の36%に止まっている。

図8 地産地消の心がけ



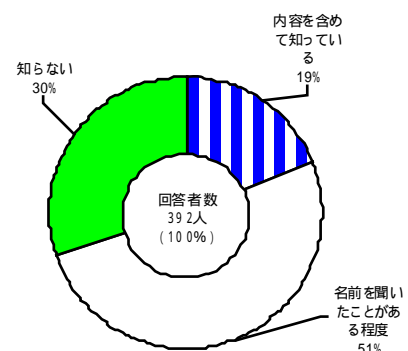
(4) 食事バランスガイドについて

ア 認知度

平成17年6月に公表された食事バランスガイドについて知っているかと聞いたところ、「内容を含めて知っている」は19%、「名前を聞いたことがある程度」は51%となっており、両者を合計した「知っている」人の割合は70%となっている。

一方、「知らない」と回答した人の割合は30%となっている。

図9 認知度

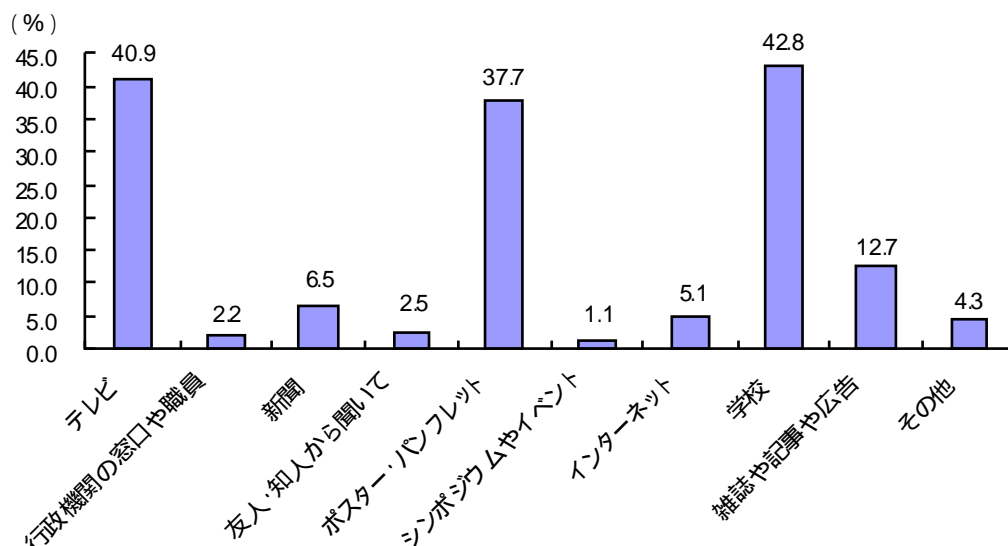


イ 認知経路

食事バランスガイドについて、「内容を含めて知っている」、「名前を聞いたことがある程度」と回答した人に、食事バランスガイドの認知経路を聞いたところ、「学校」が43%と最も多く、次いで「テレビ」が41%、「ポスター・パンフレット」が38%となっている。

これらに比べ「シンポジウムやイベント」、「行政機関の窓口や職員」による認知度は低い（複数回答可）。

図10 認知媒体

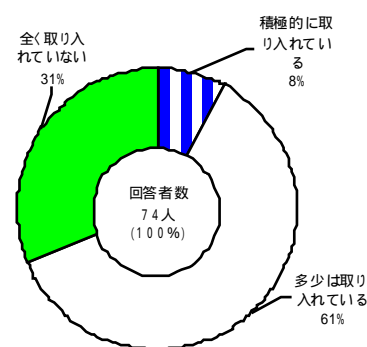


ウ 参考度

食事バランスガイドを「内容を含めて知っている」と回答した人に、食事バランスガイドの参考度を聞いたところ、「積極的に取り入れている」は8%、「多少は取り入れている」は61%となっており、両者をあわせた「参考に食生活を送っている」は69%となっている。

一方、「全く取り入れていない」も31%となっている。

図11 参考度

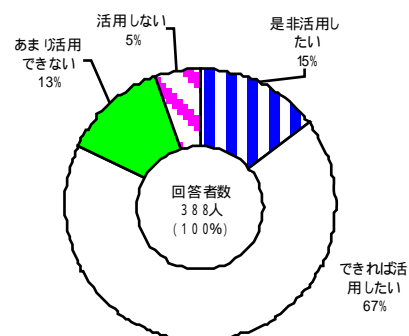


エ 活用度

食事バランスガイドを活用したいと思うか聞いたところ、「是非活用したい」が15%、「できれば活用したい」と回答した人は67%と両者をあわせた「活用したい」が82%となっている。

一方、「あまり活用できない」が13%、「活用しない」が5%となっている。

図12 活用度



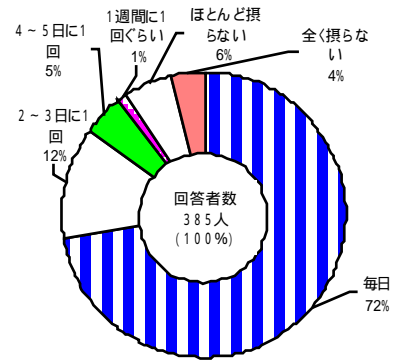
(5) ごはんについて

ア 朝食の頻度

朝食をどのくらいの頻度で食べているかと聞いたところ、「毎日」が72%、次いで「2～3日に1回」が12%となっている。

一方、「ほとんど摂らない」が6%、「全く摂らない」は4%と、朝食を摂らない割合も10%となっている。

図13 朝食の頻度

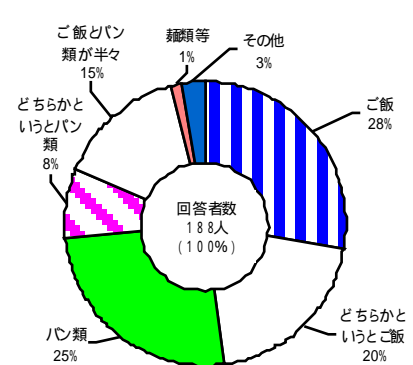


イ 朝食の主食

朝食において、普段どのようなものを食べているかと聞いたところ、「ご飯」が28%、「どちらかというにご飯」が20%と約半数の者は主食がご飯となっている。

一方、「パン類」、「どちらかというとパン類」も33%となっている。

図14 朝食の主食



ウ 朝食を摂らない理由

朝食を「毎日」食べていると回答した以外の人に、朝食を摂らない理由を聞いたところ、「時間がない」が66%、「朝食の用意がない」が16%、「食欲がない」が13%となっている。

図15 朝食を摂らない理由

